

取扱説明書

保証書別添付

HITACHI
Inspire the Next

日立LED照明器具

形式

LEC-AA500



●ecoこれっきりボタン付き
(自動調光機能)

●リモコン付き

LEDシーリング

このたびは、日立LED照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

「安全上のご注意」 → P. 2 をお読みいただき、正しくお使いください。

工事店様へ

この説明書は、工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

もくじ

●安全上のご注意	2
・ご使用上に関するお知らせ	3
●各部の名前・付属品	3
●器具の取り付けかた	4～5
●器具の取り外しかた	6
●使いかた	7
・リモコンの操作	7～9
・リモコンご使用上の注意	
・乾電池の入れかた・交換のしかた	
・各部の名前と各ボタンの使いかた	
・ECOこれっきり ボタンの使いかた	
・節電ボタンの使いかた	
・リモコンケースの使いかた	
・乾電池について	
・壁スイッチの操作	9
・チャンネルの設定	10
●お困りのときは	11
●仕様	11
●お手入れ	16
●保証とアフターサービス	16

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度の区分



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「重傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。



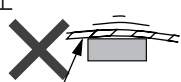
警告



このような場所には取り付けない

※器具の落下によるけがの原因となります。

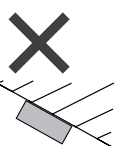
禁止



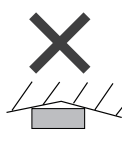
押すと簡単にたわむ
補強のない天井



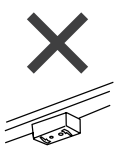
ケースウェイ取り付け形
ローゼット、シーリングボディ



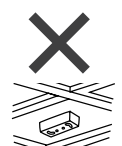
傾斜天井



舟底天井



竿縁天井



格子天井



禁止

●器具の改造、構成部品の交換はしない。

※火災・感電・故障の原因となります。

●器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まない。

※感電・故障の原因となります。



このような配線部品には取り付けない

※火災・感電・器具の落下によるけがの原因となります。

禁止



欠け 割れ
破損しているもの



ガタつくもの



19mm未満
使用不可

角形・丸形引掛シーリングボディ



電源が露出して
いるもの



10mm未満
使用不可

埋込形引掛シーリングローゼット

これらの場合は電気
工事店に依頼して配
線部品を交換してく
ださい。



注意

●定格電圧 交流100V以外で使用しない。

過熱し、火災の原因となります。

●浴室などの湿気の多い場所や、常時温度の高い場所（35℃以上）では使用しない。

絶縁性能が低下し、火災、感電の原因となります。

●調光器と併用しない。

過熱し、火災の原因となります。

●取り付け、取り外し、お手入れの際は電源を切る。

電源を切らないと感電の原因となります。

●器具の真下にストーブなどを置かない。

過熱し、火災の原因となります。

●屋外で使用しない。（この器具は屋内専用です。）

火災・感電の原因となります。

●点灯中および消灯直後は、器具が熱くなっているので触らない。

やけどの原因となります。

●器具にボールなどの物をぶついたり、衝撃を与えない。

器具の落下によるけがの原因となります。

●カバーを外して、点灯しているLED素子を直視しない。

目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。

点検・交換をお勧めします。点検せず長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ (このようなことにもご注意を)

- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが動作しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- 短い停電(0.2秒~2秒以内)や電圧の低下などにより、点灯状態が切り替わる場合があります。長期間、器具を使用しない場合は壁スイッチを OFF にすることをおすすめします。
- LED素子の発光色等のバラツキなどのため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
- 天井の材質や構造によって、器具取り付け天井面が変色する場合があります。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。
- ecoこれっきり機能をご使用の場合、設定した明るさになるまでに5分程度かかります。

各部の名前・付属品

●下図を参照して、各部品をお確かめください。 ※図は取り扱い方法を説明するための、簡略図になっています。

あかるさセンサーを固定している、オレンジ色の保護テープをはがしてください。

角形引掛シーリングボディなどの配線部品は付属していません。



●本体裏側のスポンジやパッキンををはがさない。

必ず守る ※器具のガタつきや回転防止、防虫のためです。

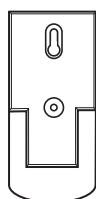
付属品 (リモコン部品)

木ねじ(2本)

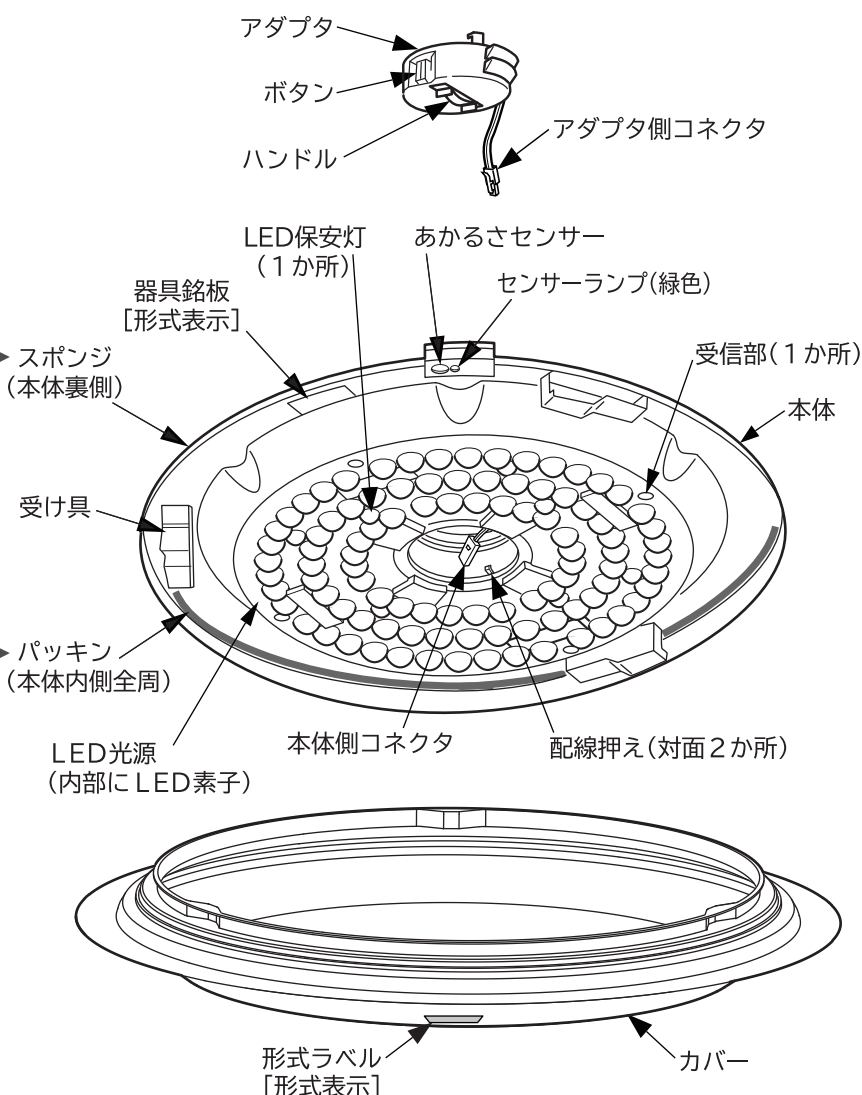
単3形乾電池
(1.5V)×(2本)



リモコン



リモコンケース

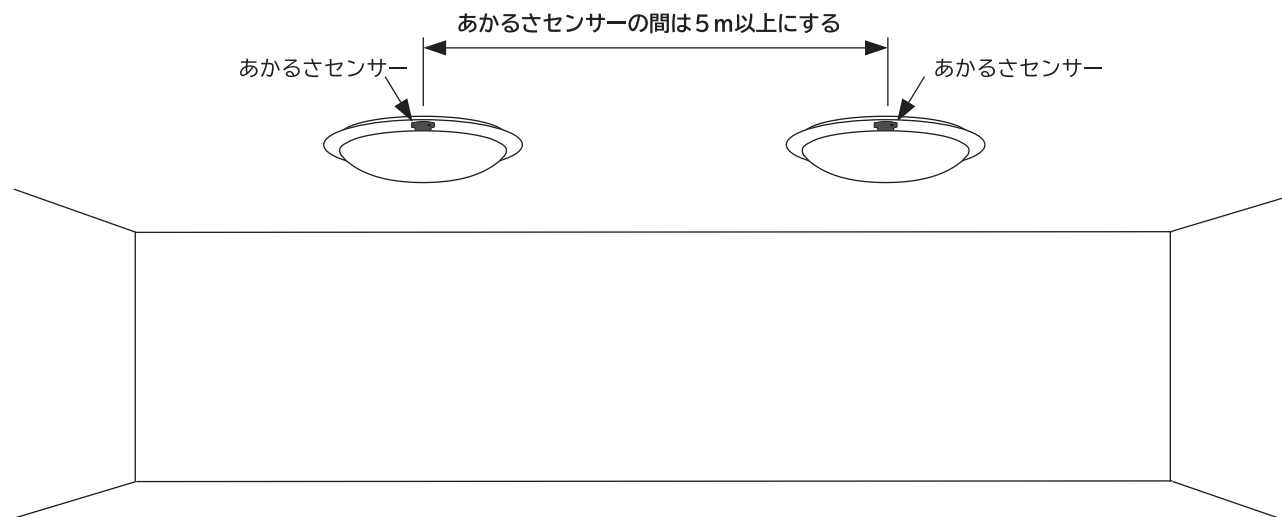


器具の取り付けかた

取り付ける前に

- あかるさセンサー付き器具を複数設置する場合は、それぞれの、あかるさセンサーの間を5 m以上離して設置してください。

※5 mより近くで設置した場合は、お互いの照明の明るさを検知して、誤動作の原因となります。



- 天井にこのような配線部品がついている場合は、器具が取り付けられます。



角形引掛
シーリングボディ



丸形引掛
シーリングボディ



埋込形引掛
シーリングローゼット



必ず守る

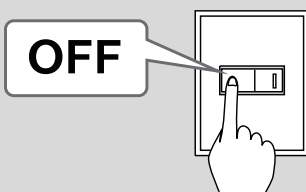
- 天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店（有資格者）に取り付け工事を依頼する。

※工事には資格が必要です。

アダプタの取り付け

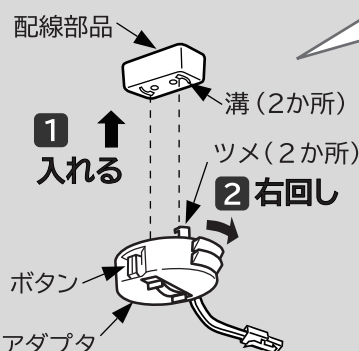
1

電源を切ってください。
壁スイッチを OFF にしてください。



2

引掛シーリングボディなどの配線部品の溝にアダプタのツメを入れてください。



3

右方向にいっぱいまで回してください（ロックが掛かり固定されます）。

アダプタの取り外しかた

- ボタンを押しながら、左方向へ回してください。



必ず守る

- 取り付け後、ボタンを押さずに左方向に回し、外れないことを確認する。

※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

本体の取り付け

4 あかるさセンサーを固定している、オレンジ色の保護テープをはがしてください。

5 ハンドルが「ロック解除」の位置になっていることを確認してください。

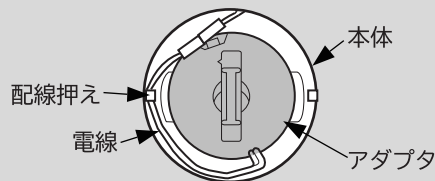
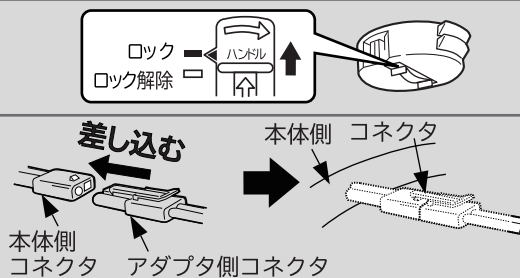
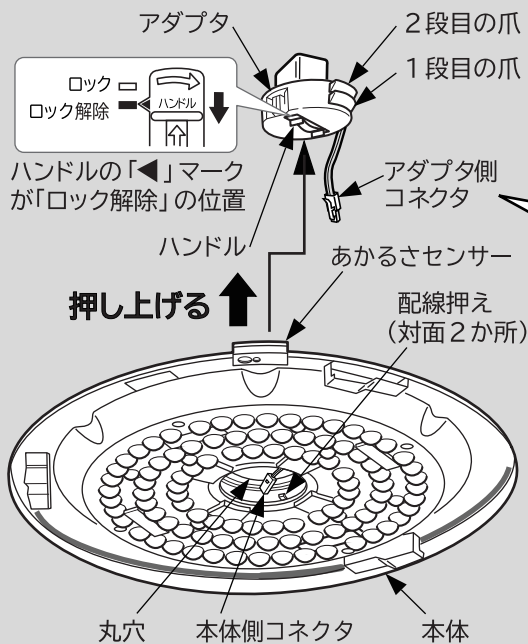
6 アダプタ側コネクタを本体の丸穴に通し、丸穴をアダプタに合わせて、アダプタ両側の爪に掛かるまで押し上げてください。

本体がガタつく場合はさらに押し上げて下さい（爪は上下2段あります）。

7 ハンドルを「ロック」の位置にずらしてください。

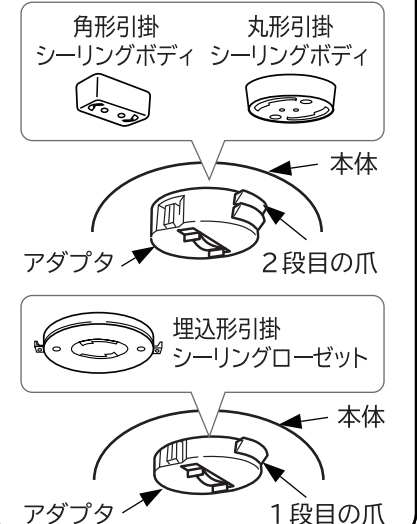
8 アダプタ側コネクタと本体側コネクタとを確実に差し込んでください。

アダプタ側の電線を、配線押えに引っ掛けてください。



！ ●本体裏側のスポンジやパッキンをはがさない。
※器具のガタつきや回転防止、防虫のためです。

！ ●天井に付いている配線部品により、本体に掛かる爪の位置が変わるので、下の図を参照し、適切な爪（両側2か所）が本体に掛かっていることを確認する。
※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

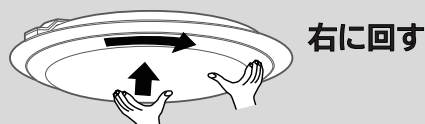
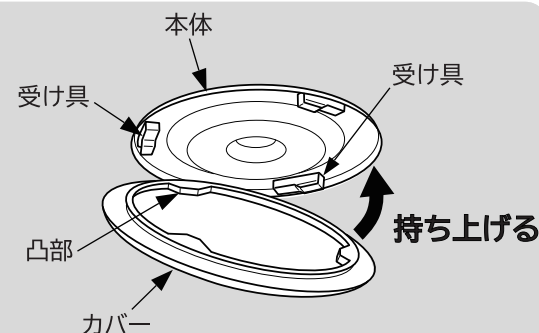


禁止 ●コネクタや電線を無理に引っばらない。
※電線が断線し、感電、故障の原因となります。

カバーの取り付け

9 本体の受け具と受け具の間にカバーの凸部を合わせ、カバーを持ち上げて、本体にかぶせてください。

10 押し上げながら、止まるまで右に回してください。



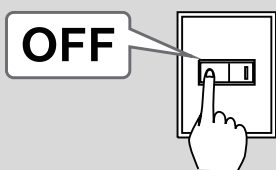
禁止 ●カバーを正しく取り付け後は、カバーを無理に回さない。
※器具の破損、落下によるけがの原因となります。

！ ●取り付け後、カバーを軽く下に引っ張り、確実に取り付けられているか確認する。
※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

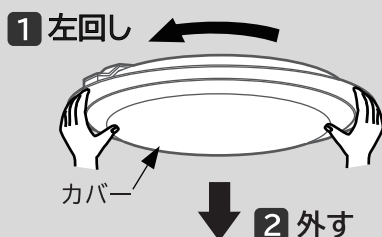
器具の取り外しかた

カバーおよび本体の取り外しかた

- 1** 電源を切ってください。
壁スイッチを OFF にしてください。



- 2** カバーを左に回し、外してください。

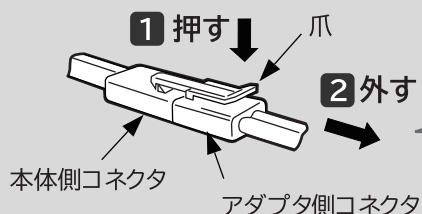


接触禁止

- 消灯直後の器具は熱いので、時間をおいて本体が十分に冷えてから作業する。

※やけどの原因となります。

- 3** コネクタを外してください。
アダプタ側コネクタの爪を押しながら引き抜いてください。

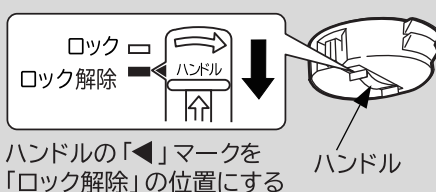


禁止

- コネクタを無理に引き抜いたり、電線を引っばったりしない。

※電線が断線し、感電、故障の原因となります。

- 4** ハンドルを「ロック解除」の位置にずらしてください。



- 5** 本体中央部を、しっかり支えながら、アダプタのハンドルを右に回して本体を外してください。

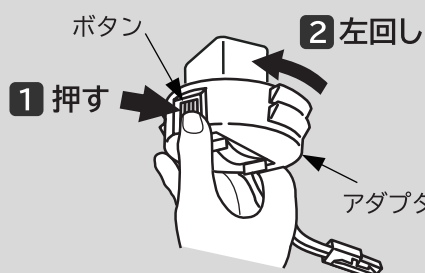


必ず守る

- 本体が落下しないように、確実に本体を支えながら作業する。

※手を離すと本体落下によるけがの原因となります。

- 6** アダプタを外してください。
ボタンを押しながら左方向に回してください。



禁止

- アダプタを無理に回さない。

※配線部品の破損の原因となります。

● 器具の取り付けかたは → P.4～5 をご参照ください。

使いかた

リモコンの操作

リモコンご使用上の注意

- 壁スイッチはONにしてご使用ください。



ON

壁スイッチは
ONにする

- リモコンはリモコンケースから取り出して、器具に向けて操作してください。



リモコンケース



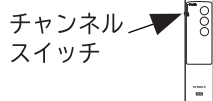
器具に向けて操作

- 周囲の環境条件、天井・壁・床の色や材質などにより、リモコンが動作しにくい場合があります。その場合は、器具に近づけてリモコン操作をしてください。



器具に近づけて操作

- 器具とリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。「チャンネルの設定」(→P.10)をご参照ください。



チャンネルを合わせる

- リモコンと器具の間にしゃへい物があると器具が動作しない場合があります。その場合は、しゃへい物を避けてリモコン操作をしてください。



しゃへい物を避けて操作

- 温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用や、水にぬらしたりしないでください。また、リモコンを落としたり衝撃を与えたりしないでください。変形や故障の原因となります。

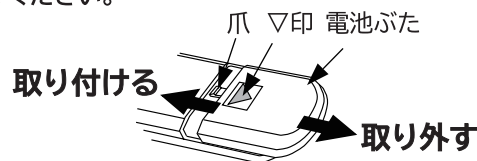
乾電池の入れかた・交換のしかた

- 1 リモコン裏面の、電池がたの▽印を押しながら電池がたをずらして取り外してください。

- 2 付属の単3形乾電池を⊕ ⊖の表示に合わせて入れてください。

- 3 リモコンに電池がたをかぶせて▽印を押しながらリモコンに爪が入って「パチン」と音がするまでずらして取り付けてください。

※ 乾電池について (→P.9) をご照ください。



各部の名前と各ボタンの使いかた

- 操作ボタンを押すとリモコンからの信号が本体に入り、本体から電子音が鳴り受信をお知らせします。

チャンネルスイッチ

送信部

操作ボタン

節電ボタン (明るさも変わります)

その時の、LED光源の点灯状態で消費電力から、約15%の消費電力を節電します。
(使いかた (→P.9))

おやすみ30分ボタン

ボタンを押して本体から電子音が鳴ると、LED光源・LED保安灯が約30分後に消灯します。

- LED光源の点灯時に、おやすみ30分ボタンを押すと、約30分後にLED保安灯に切り替わり、約10秒後に消灯します。

- おやすみ30分の動作中に再度ボタンを押すと、本体から「ピッピッ」と電子音が鳴り、おやすみ30分の動作が解除されます。

- おやすみ30分の動作中に、節電・明るさ(明 暗)・全灯・保安灯・消灯・ECOこれっきりボタンを押したり、壁スイッチを操作した場合は、おやすみ30分は解除されます。



電池がた(裏面)

全灯ボタン

LED光源が100%の明るさで点灯します。
(チャンネルの設定にも使用します (→P.10))

ECOこれっきりボタン

LED光源を設定した明るさで自動調光します。
(設定の手順 (→P.8))

消灯ボタン

LED光源・LED保安灯が約5秒後に消灯します。
※続けて消灯ボタンを押すとすぐに消灯します。

明るさボタン

LED光源・LED保安灯の明るさを100%(明)～約5%(暗)の範囲で調整します。

LED保安灯ボタン

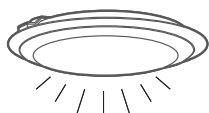
LED保安灯が点灯します。
明るさボタンで明るさを調整した場合は、次回からその明るさで点灯します。

ECOこれっきり ボタンの使いかた

※リモコンはリモコンケースから取り出して、器具に向けて操作してください。

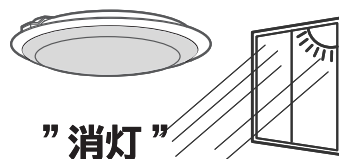
ECOこれっきり機能を使うと、あかるさセンサーが部屋の明るさを検知して設定したお好みの明るさを保つことができます。

- 明るさの変化が気にならないように、変わり始めるまで5分程かかるようにしています。



変わり始めるまで”5分程”

- 周囲の明るさが、設定した明るさよりも明るい場合は消灯します。

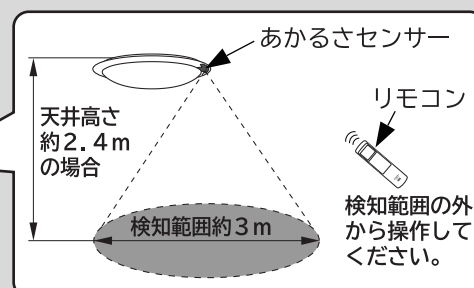


”消灯”

初めてご使用になるときは、工場出荷時の設定(ほぼ中間の明るさ)になっています。お部屋に取り付け後に、お好みの明るさに設定してお使いください。そのままご使用になると、工場出荷時の設定で動作します。

1 設定の前に

- ・ 1時間ほど全灯で点灯させてから設定してください。
- 設定は外光が入らない夜間などに行ってください。※1
- 設定操作は、あかるさセンサーの検知範囲の外から行ってください(検知範囲外でも、光が反射しやすい明るい色の服装などの場合、正常に設定できない場合があります)。
- 常時点灯させている照明以外は、明かりを消してください。



※1 日中の明るさは数千～数万ルクスくらいあるので、その状態で設定すると、明るさを保つために常に全灯状態となる可能性があります。

2 設定のしかた

- ① リモコンの明るさボタンでお好みの明るさに調整してください。
- ② 検知範囲の外から、リモコンを器具に向け、ECOこれっきりボタンを長押ししてください。
- ③ 器具から「ピッ」と電子音がして、あかるさセンサーのセンサーランプ(緑色)が点滅を始めますが、そのままボタンを押し続けてください。
- ④ 約3秒後、「ピーッ」と電子音がして設定開始をお知らせします。ボタンから指を離してください。
- ⑤ 約5秒後、「ピッ、ピッ、ピッ、ピーッ」と電子音がすれば設定完了です。

解除のしかた

ecoこれっきり状態を解除したいときは、全灯ボタンを押してください。
詳細は下記のご使用上の注意をご覧ください。

設定を変える

設定を変えたいときは、左記の手順を繰り返してください。

ecoこれっきり動作中は、センサーランプ(緑色)が、約3秒に1回点滅してお知らせします。一度設定すると、次からはECOこれっきりボタンを押すと、お部屋の明るさを検知して設定した明るさになるように自動で調光します。

ecoこれっきり機能 ご使用上の注意

- 下記の場合には設定した明るさにならないことがありますのでご注意ください。
 - ・ 部屋の内装(床面・壁面)やテーブルなどの色が濃い場合に、器具の下に白い物や反射物、新聞紙や雑誌などを広範囲に置いたり広げたりすると、暗くなることがあります。
 - ・ 部屋の内装(床面・壁面)やテーブルなどの色が比較的白い場合に、器具の下に色の濃い物などを広範囲に置いたり広げたりすると、明るくなることがあります。
 - ・ 明るい色の衣服で検知範囲内に居る場合、暗くなることがあります。
 - ・ 検知範囲の近くで照明を点灯させた場合、暗くなることがあります。
- ※また、下記の場合には、明るさの設定をなおしてください。
 - ・ 部屋の内装(床面・壁面)やじゅうたん、カーテンなどの模様替えをした場合。
 - ・ テーブル、ソファなどの家具の配置を変えた場合。
- 周囲の明るさが急に変わった場合には、設定した明るさになるまでに時間がかかる場合があります。
- 自動調光時に、明るさが段階的に変わりますが異常ではありません。
- ecoこれっきり動作中に、あかるさセンサーのセンサーランプ(緑色)の点滅に合わせてLED光源がちらつく場合があります。
- ecoこれっきり動作中に、全灯・おこのみ・節電・光色・明るさ・保安灯のボタンを押すと、ecoこれっきり状態が解除されます。

節電ボタンの使いかた

- その時の、LED光源の点灯状態での消費電力から約15%の消費電力を節電します。(明るさも変わります。)
ただし、続けて節電ボタンを押した場合、電子音は鳴りますが、さらに節電はしません。
また、明るさ(明 暗)ボタンで、一番暗い時の消費電力以下にはなりません。

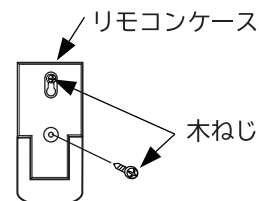
※全灯、**ecoこれっきり**、明るさ(明 暗)、LED保安灯、消灯のボタンを押すと、節電は解除されます。
ただし、明るさ(明 暗)ボタンを押した場合は、節電時の明るさからの調整となります。

リモコンケースの使いかた

- リモコンを無くさないように、置き場所として壁などにリモコンケースを取り付けてご使用ください。

取り付けかた

- リモコンケースの位置を決め、付属の木ねじ2本でしっかりと取り付けてください。



乾電池について

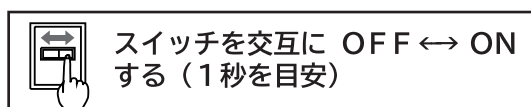
- 乾電池を誤って使うと液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、注意してご使用ください。
 - ・発熱、液もれ、破裂、機器破損のおそれがあるので、⊕⊖ 逆接続、ショート、分解、新旧・銘柄・異種電池の混用、充電、加熱、火に入れるなどしない。
 - ・液漏れによる故障の原因となるので、長期間使用しない場合は乾電池を取り外しておく。
 - ・充電式電池は使用しない。
- ・リモコンの乾電池は、1日10回の使用で約1年間使用できます。使用する電池や、条件などでも寿命は変わります。

壁スイッチの操作

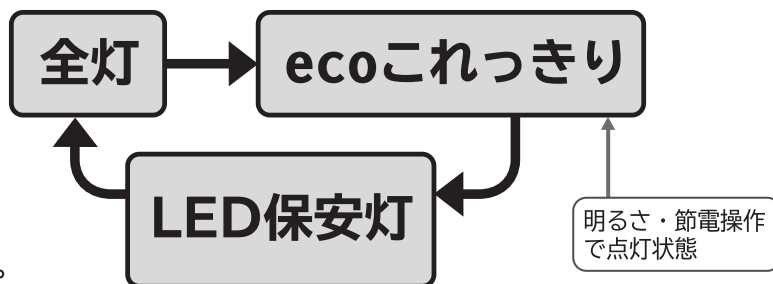
壁スイッチで次のような操作ができます。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを、1秒を目安に OFF ↔ ON すると点灯状態を切り替えることができます。

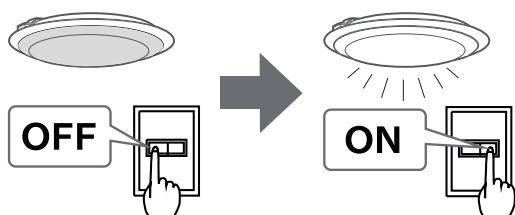


- 節電ボタン、明るさ(暗 明)ボタンを操作後、切り替え操作をすると ecoこれっきり に切り替わり
LED保安灯⇒全灯⇒ecoこれっきり と、繰り返し切り替わります。
- 節電ボタンの節電は解除されます。
- ecoこれっきりに切り替えた場合は、設定した明るさになるまでに5分程度かかります。



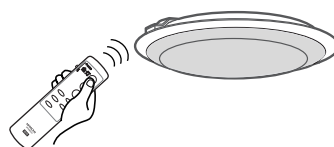
点灯・消灯

- 壁スイッチをOFFにして外出し、帰宅後、壁スイッチをONにすると、壁スイッチをOFFにする前の点灯状態になります。

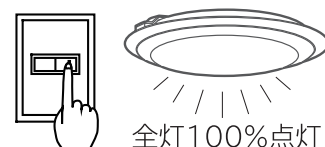


便利な使いかた

- リモコンで消灯
(壁スイッチは ON のまま)



- OFF にした後、1秒目安に再度 ON



ご注意

- 壁スイッチの操作はゆっくり「1秒目安」で行ってください。

※0.2秒以下や2秒を超えた場合は検知しないので、点灯状態の切り替えはできません。

チャンネルの設定

●部屋でご使用になる照明器具の台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

1 台のリモコンで1 台の器具を操作する場合

●リモコンのチャンネルを「1」に合わせて操作します。

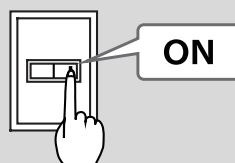


※出荷時は、チャンネル「1」に設定しています。
リモコンのチャンネルスイッチが「1」になっていることを確認のうえ、器具にリモコンを向けて操作してください。

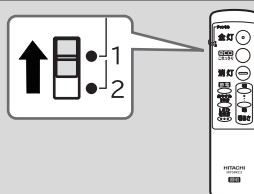
1 台のリモコンで2 台の器具を操作する場合

●はじめに、器具のチャンネル設定をします。

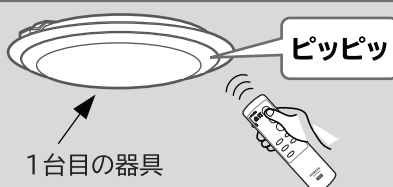
1 壁スイッチを ON にしてください。



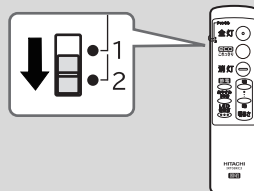
2 リモコンのチャンネルスイッチを「1」にしてください。



3 1 台目の器具にリモコンを向け、全灯ボタンを約3 秒間、長押ししてください。
器具から電子音が2 回鳴り、設定が終わったことをお知らせします。



4 リモコンのチャンネルスイッチを「2」にしてください。



5 2 台目の器具にリモコンを向け、全灯ボタンを約3 秒間、長押ししてください。
器具から電子音が2 回鳴り、設定が終わったことをお知らせします。



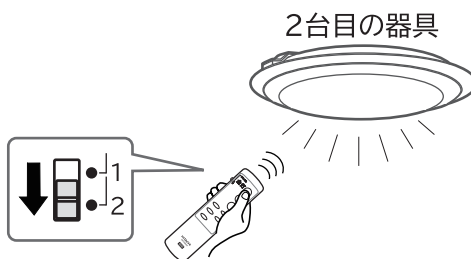
ご注意

●リモコンは、他の日立リモコン照明器具に対しても操作できますが、チャンネル設定は、その商品の取扱説明書を参照してください。
また、機種によってはリモコンで操作できる機能が制限される場合があります。

●チャンネル設定が完了したら、リモコンを各々の器具に向けて操作してください。



リモコンのチャンネルを「1」に切り替えて操作します。



リモコンのチャンネルを「2」に切り替えて操作します。

お困りのときは

●もしこんな現象が起きたときは・・・

故障と思われる前に下の表にしたがってお調べください。

このようなときは	考えられる要因	対応	ページ
ECOこれっきり が動作しない。	●明るさが変わるまで時間がかかっている。	●明るさが変化するまで、5分程度かかります。	8
消灯した。	● ECOこれっきり が動作している。	●周囲の明るさが設定した明るさよりも明るい場合は消灯します。 ※壁スイッチでのOFF-ON操作で“点灯状態を切り替える”機能が働き ECOこれっきり に替わる場合があります。	8、9
明るさが変わった。	●短い停電があった。	●短い停電で、壁スイッチの操作のように“点灯状態を切り替える”機能が働く場合があります。	9
	● ECOこれっきり が動作している。	●壁スイッチの操作で切り替わる場合があります。 ECOこれっきり を解除してください。	8、9
リモコンを操作しても点灯しない。	●壁スイッチが OFF になっている。	●壁スイッチをONにしてください。	7
	●コネクタがきちんと差し込まれていない。	●コネクタを確実に差し込んでください。	5
	●リモコンの乾電池が間違っ	●乾電池を正しく入れてください。	9
	●乾電池が寿命になっている。	●新しい乾電池と交換してください。	9
	●器具本体とリモコンのチャンネルが合っていない。	●チャンネルを正しく設定してください。	10
壁スイッチを操作しても点灯しない。	●コネクタがきちんと差し込まれていない。	●コネクタを確実に差し込んでください。	5
リモコンで消灯し、壁スイッチを操作しても点灯しない。	●ON・OFF 状態がわかる壁スイッチの場合	●壁スイッチを一度 OFF にし、約1秒後に再度 ON にしてください。	
	●ON・OFF 状態がわからない壁スイッチの場合 (押しボタン式で押すたびにONとOFFが切り替わり、今の状態がONなのかOFFなのかわからないタイプ)	●壁スイッチを約1秒間隔で2回押してください。 ●もし上記の操作で点灯しないときは、上記の操作後2秒以上待ってから、壁スイッチを約1秒間隔で3回押してください。	

(上記の表にしたがって調べても直らない場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。)

※万一、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い上げの販売店に、器具の形式(本体の器具銘板、カバーの形式ラベルに表示)と現象を連絡のうえご相談ください。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

形式	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	LED保安灯 点灯時消費電力	消灯時 待機電力
LEC-AA500 (8畳用)		交流 100V	50/60Hz 共用	57W	0.5~1.0W (調光状態による)	0.4W

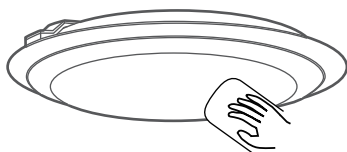
●この器具はリモコン機能付き器具のため、消灯時でも上記の待機電力を消費しています。長期間ご使用にならないときは壁スイッチを切り、節電を心がけてください。

お手入れ

●常に明るい状態でご使用いただくために、定期的にお手入れをしてください。

器具のお手入れ

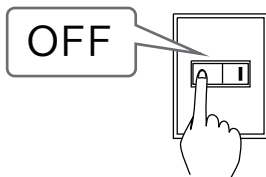
- 器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落としてください。
- 汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸して、よくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
石けんとは天然油脂を原料としたものです。
(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)



●お手入れの際は、電源を切る。

必ず守る

※電源を切らないと、感電の原因となります。



禁止

●みがき粉・ベンジンなどの揮発性のもの・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり殺虫剤をかけたりしない。

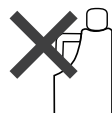
※割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。



みがき粉



ベンジン



合成洗剤



化学ぞうきん



殺虫剤

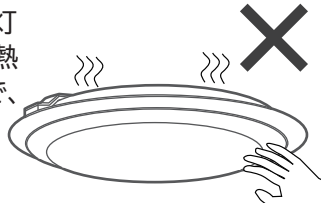
器具取り扱い上のご注意



接触禁止

●点灯中および消灯直後は、器具が熱くなっているので、触らない。

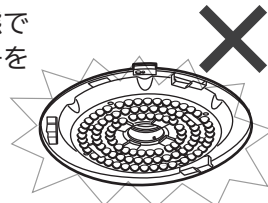
※やけどの原因となります。



禁止

●カバーを外した状態で点灯したLED素子を直視しない。

※目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。



LED光源のみの交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。

保証とアフターサービス

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明の点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日)

携帯電話、PHSからご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~土) 9:00~17:00 (日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからご利用できます。

保証期間中は・・・修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは・・・修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

保証期間・・・お買い上げ日から1年です。(保証期間・内容は保証書をご覧ください。)

- 「持込修理」及び「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。
- 出張修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートはがきを送付させていただきます。